

## 会計室決算の概要

### 1 決算総括

公金の安全確実かつ有利な管理運用を行うとともに、会計事務の適正な執行の確保と効率化に努めた。とりわけ、平成25年度は物品会計事務の重点化及び効率化を実施し、各所属等における事務負担の軽減及び管理強化を行った。

歳入については、不用物品の売却収入である財産収入について、主に売却単価が低下したことにより予算を下回る結果となった。また、預金利子等の収入である諸収入につき、保有現金の残高が増加したことに伴い予算を上回る結果となった。

歳出については、事務経費の効率化に努め、予算現額の1割強の経費節減をすることができた。

今後も、各所属等において、適正な会計事務が遂行できるよう周知・指導に努め、引き続き、事務経費の経費節減にも努める。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 公金の安全確実かつ有利な管理運用

取組名	実 績
公金の適正な管理運用	・ 公金管理運用委員会を実施
公金の厳重な取扱いの徹底	・ 会計検査の実施（全所属を対象としたチェックシート方式による検査、 実地検査） ・ 財務会計実践研修の実施

#### (2) 会計事務の適正な執行の確保と効率化

取組名	実 績
効率的かつ厳格な審査・支払の実施	・ 支出命令の厳格な審査・支払
物品会計事務の見直し	・ 物品会計事務の重点化及び効率化を実施
適正な会計事務の周知・指導	・ 会計検査の実施（全所属を対象としたチェックシート方式による検査、 実地検査） ・ 物品会計事務の見直しに係る研修及び財務会計実践研修の実施

(単位:千円)

### 3 会計室所管の決算額

#### (1) 一般会計

##### ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
財 産 収 入	25,294	18,314	-	6,980
諸 収 入	2,406	6,126	-	△ 3,720
計	27,700	24,440	-	3,260

##### イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
総 務 費	40,000	35,478	-	4,522
総 務 管 理 費	40,000	35,478	-	4,522

4 会計室主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	40,000	40,000	35,478	4,522
(1 公金取扱手数料)		20,000	20,000	19,972	28
公金取扱手数料	収納手数料, 郵便振替受払手数料など	20,000	20,000	19,972	28
(2 財務会計事務)		20,000	20,000	15,506	4,494
会 計 事 務	金銭, 物品会計事務	20,000	20,000	15,506	4,494